JAMA · JAPIA

用語集

V1.00

JAMAEIE158

2015年6月1日





Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

Japan Auto Parts Industries Association

一般社団法人 日本自動車工業会電子情報委員会 ビジネスシステム部会

一般社団法人 日本自動車部品工業会 IT 対応委員会 EDI 部会

区切	用語	説明	EDIFACT	XML	AIDC
[A]	AFI	Application Family Identifier UIIフィールドに格納される個品識別子の種別を指定する。 (RFID完成車物流適用ガイドライン1 版「付属書A」を参照)			
	AIAG	Automotive Industry Action Group 米国自動車業界における標準化団体。			
	AIDC	Automatic Identification and Data Capture 自動認識及びデータ取得のこと。			
	ANSI	American National Standards Institute 米国国家規格協会のこと。工業分野の標準化組織であり、公の合意形成のためにさまざまな規 格開発を担う。			
	APERAK	Application error and acknowledgement message 受信したメッセージの内容に関する検査結果を扱うEDIFACTメッセージ。			
[C]	CII	Center for the Informatization of Industry 産業情報化推進センター(2000年3月に解散)。			
	Component Element	構成エレメント。			
	Composit Element	複合エレメント。			
	CONTRL	Control message 通達証明およびシンタックス・チェック情報を扱うEDIFACT サービス・メッセージ。			
[D]	DELFOR	Delivery Schedule message 注文情報を扱うEDIFACTメッセージ。 稼働日等のカレンダーに関する情報も混在させて設定することが可能。			
	DELJIT	Delivery Just in Time message 納入指示情報を扱うEDIFACTメッセージ。			
	DESADV	Despatch a dvice message 出荷情報を扱うEDIFACTメッセージ。			
	DI	Data Identifier データ識別子。UIIフィールドに格納する個体の種別を定義するコード。 (RFID完成車物流適用ガイドライン1 版「表3-1」を参照)			
	DMR	Data Maintenance Request UN/CEFACTに対し、メッセージの構造変更やコード追加を申請する手続き。			
[E]	EDI	Electronic Data Interchange 電子データ交換。コンピューターネットワークを用いて、受発注・決済などの業務用文書をやりとり すること。広義には電子商取引までを指す。			
	EDIFACT	Electronic Data Interchange For Administration, Commerce and Transport UN/EDIFACTから自動車業界で利用し易いように必要な部分を取り出し策定した業界標準メッ			
[G]	Group Repeat	セグメント・グループの最大使用可能繰り返し回数。			
[1]	IEC	International Electrotechnical Commission 国際電気標準会議。電気・電子技術分野の規格を国際的に統一することにより、グローバルな経 済発展と国際貿易の更なる促進を目的として活動している標準化団体。			
	INVOIC	Invoice message 買掛金明細情報、有償支給明細情報などを扱うEDIFACTメッセージ。			
	ISO	International Organization for Standardization 国際標準化機構。			
[J]	JADM	Joint Automotive Data Model 日米欧3極で決めた自動車業界標準メッセージのデータモデル。 これを元にグローバルEDIFACTおよびグローバルXMLメッセージが作られている。			
	JAIF	Joint Automotive Industry Forum JAMA·JAPIA、AIAG、ODETTEの日米欧3極で自動車業界における標準化について話し合うため の会議体。			
	JAMA	Japan Automobile Manufacturers Association Inc. 一般社団法人 日本自動車工業会。			
	JAPIA	Japan Auto Parts Industries Association 一般社団法人 日本自動車部品工業会。			
	JIPDEC/ECPC	Japan Information Processing Development Corporation / Electronic Commerce Promotion Center (財)日本情報処理開発協会/電子商取引推進センター。 旧CIIの業務の内、CII標準企業コードの運用を引き継ぐ。			
	JIS	Japanese Industrial Standards 日本工業規格。日本の工業標準化の促進を目的とする工業標準化法(昭和24年)に基づき制定される国家規格。			
[K]	KD	Knock Down ノックダウン。 部品や半製品で輸出し、組み立ては現地で行う生産方式のこと。			
[M]	KD部品	KD(Knock Down)部品。海外での自動車生産に必要なマザー工場国からの輸出部品。			
	Max Use	最大使用可能繰り返し回数。			

区切	用語	説明	EDIFACT	XML	AIDC
[0]	OAGi	The Open Applications Group, Inc. 非営利の国際標準化団体国際標準XMLも開発している。			
	ODETTE	Organization for Data Exchange by Tele Transmission in Europe 欧州における自動車業界標準化団体。			
	OEM	Original Equipment Manufacturer 一般的には、他社ブランド品を生産する企業のこと。ここでは完成車を生産するメーカーを指す。			
	OSTENQ	Order status enquiry message 確認情報、督促情報を扱うEDIFACTメッセージ。			
	OSTRPT	Order status report message 確認回答情報、督促回答情報を扱うEDIFACTメッセージ。			
[P]	PC Bits	Protcol Control Bits PCビット。UIIエリアのデータ長など、UIIエリアの基本情報を格納するエリア。AFIもPC bitsで指定される。			
	PDI	Pre Delivery Inspection 工場で生産された自動車を、ユーザーの手に渡す前に整備する「納車前検査」のこと。			
	Pos. No.	セグメントのポジション番号。			
	PROTAP	Project tasks planning message カレンダーなどを扱うEDIFACTメッセージ。			
(R)	RECADV	Receiving advice message 受領情報を扱うEDIFACTメッセージ。			
	Req. Des.	国連で定めた必須(M)/選択(C)セグメント識別。			
	RFID	Radio Frequency Identification 電波を利用して個体を認識する非接触型の自動認識技術のこと。			
	RTI	Returnable Transport Items パレットやカゴ車、プラスチックコンテナなどの循環利用型、繰り返し利用される物流機器の総称。			
	RTI物流実績	輸送容器に関する物流実績。日時、場所などを管理する。			
[8]	Seg. ID	セグメント名。			
[T]	TID	Tag Identifier			
(U)	UII	RFタグ製造者が使用するエリアのこと。ユーザーは使用しない。 Unique Item Identifier			
	UML	個体識別番号(個体をユニークに特定するコード)を格納するエリアのこと。 Unified Modeling Language			
	UN/EDIFACT	ビジネス・プロゼスをモデル化するための記述言語。 United Nations / Electronic Data Interchange For Administration, Commerce and Transport 国連が定めた電子情報交換の世界標準規約。			
[V]	VDS	Vehicle Descriptor Section 車両記述区分。VINの4~9桁目に相当するエリアのこと。各メーカーの規則に従い、車両の型を 特定するための値が格納される。			
	VIN	Vehicle Identification Number 車両識別番号。欧米を中心に自動車産業界で個々の車両を識別するために使用している一意の シリアル番号のこと。 国際製造者識別コード(WMI)、車両記述区分(VDS)、車両識別子区分(VIS)で構成されている。			
	VIS	Vehicle Identifier Section 車両識別子区分。VINの10~17桁目に相当するエリアのこと。あるメーカー・型式における個別の 車両を特定するために使用する。たいていの場合は単なる連続番号が格納される。			
[W]	WMI	World Manufacturer Identifier 国際製造者識別コード。VINの1~3桁目に相当するエリアのこと。製造者を識別するための値が 格納される。			
[X]	XML	eXtended Martkup Lunguage W3Cが策定「タグ」を用いて、ツリー構造を持ったデータをテキスト・データとして記述可能にした マークアップ言語。			
	XML スキーマ	XML Schema XML文書の構造を記述したもの。スキーマを記述するための言語をスキーマ言語と言う。			
	XML宣言	XML Declaration XML文書の先頭につき、その文書がXML文書であることを明確に示す文字列。 省略可能。 xml version="1.0" encoding="UTF-8" ? 部分がXML宣言の例。			
	XML文書	XML Document XMLの仕様に基づいて作成された文書やデータ。インスタンスとも言う。			
【あ】	インスタンス	Instance スキーマに沿って作成されたXML文書のこと。			
	打切り	対象車種の生産中止、設計変更等により、発注者が受注者からの継続部品の購入を終了すること。			
	エレメント	element データ・エレメントの略称。			
	オカレンス	occurrence 繰返しのこと。			

区切	用語	説明	EDIFACT	XML	AIDC
[か]	型	部品を製造する時に必要な金型及び治具のこと。			
	企業コード	企業を識別する為に、会社単位にユニークに設定されるコード。			
	企業識別コード(車両ブランド)	車両の販売を行う企業(メーカー)を表すコード。自工会会員14社のコードとなる。			
	機能グループ	機能的に関連するセグメントおよびセグメントグループから構成されるメッセージ、メッセージ群。			
	コアコンポーネント	Core Component メッセージを構成するデータ要素を意味のある最小単位に共通化したもの。			
	構成エレメント	構成データ・エレメントのこと複合データ・エレメントを構成するデータ・エレメント。			
	工場間物流実績	主に部品工場から組立工場への部品の物流実績。日時、場所などを管理する。			
	購入部品	発注者が受注者から購入する部品。			
	コード	Code 特定の意味合いを持たせた記号または文字列。			
[5]	サービス・ストリング・アドバイス	Service string advice メッセージ・コントロール文字を規定する(UNA)。			
	サービス・セグメント	Service Segment メッセージ送信のために必要なセグメントUNB/UNG/UNZ/UNEなどがある。			
	サプライチェーン	製造業において、原材料調達・生産管理・物流・販売までを一つの連続したシステムとして捉えたときの名称。			
	事業所	本書では、企業の支店、事業所、製作所、工場等を含めて事業所とする。			
	車台番号	個別の車両を識別する番号。日本国内向け車両の場合は型式に続けてハイフンと製造番号を組 み合わせて表す。			
	車両搭載部品	ライン生産時点で組付けるのが不向きなため、出荷時に車両へ搭載する部品。マット、ホイールキャップ、ツールキットなど。			
	受信者	メッセージを受信する企業。			
	情報種	EDIFACTやXMLのシンタックス・ルールで定義される、標準メッセージ・フォーマットを指す。			
	シンタックス	syntax XMLやEDIFACTの構文規則。			
	セグメント	Segment タグと呼ばれるセグメントを識別するための3文字の英大文字で始まり、セグメント終了識別子(デフォルトはアポストロフィ)で終了する一連のデータ。			
	セグメントグループ	Segment group 機能的に関連のあるセグメントおよび付加的なセグメント・グループから構成されるメッセージ群。			
	セグメント終了識別子	1つのセグメントの終了を表わす識別子(デフォルトはアポストロフィ)。			
	セグメント数	メッセージ交換で記述されたデータ単位の数。メッセージ単位(UNH-UNT)ではセグメントの数を言う。			
	セグメント表	EDIFACTメッセージのセグメント構造を記述した表。			
	相殺処理	発注者から受注者にたいして、購入部品等の支払い代金より、有償支給部品等の代金を差し引く こと。			
	属性	Attribute XML文書の中で、要素に対して付加的な情報を加えるために使われる。 名前と値のペアで記述され、開始タグもしくは空要素タグの中に記述される。 <i><greeting <u="">lang="en">Hello</greeting></i> のlang="en"の部分が属性。			
(<i>†</i> c)	タグ	Tag EDIFACTでは、セグメントを識別するための3文字の英大文字を表す。 XMLでは、XML文書において、要素の位置を明示し、属性を収納するために記述される文字列のこと。タグには、開始タグ、終了タグ、空要素タグの種類がある。 > いように空要素のタグを空要素タグと呼ぶ。> のように空要素のタグを空要素タグと呼ぶ。> のように空要素のタグを空要素タグと呼ぶ。			

区切	用語	説明	EDIFACT	XML	AIDC
【な】	荷降場所	注文部品の納入先での受け入れ場所。			
	納入拠点方式	納入場所単位で発注する納入形態の方式。			
[は]	排ガス検査実績	自動車排出ガス規制に適合しているかの検査実績。			
	発信者	メッセージを発信する企業。			
	発注対象期間	当該メッセージでの注文期間(始めと終わり)を示す。			
	複合エレメント	いくつかの構成(コンポーネント)エレメンからなっているエレメント。 'C'で始まる。			
	物流トラッキングポイント	物流における輸送品などの軌跡を記録するための場所。			
	部品単位方式	部品単位で発注する納入形態の方式。			-
		主に各車両に組み付けるべきタイヤなどの主要部品を指示すること。			
	部品紐付指示	土に台里川に組み刊りのへきダイヤなとの土安部品を指示すること。			
	部品紐付ポカヨケ	主に各車両に組み付けるべき指示された主要部品に対し、うっかりした人為的ミス(ポカ)が発生 してもすぐ気づく、または防止できる仕組み。			
	分納	発注者から指示された注文数あるいは納入指示数に対して、分割して納入すること。			
	分離記号	セグメント内のデータを区分するための記号。 デフォルトとして'+'と'∶'が使われる。			
	ヘッダー	header 交換やメッセージグループ、メッセージの開始を示すサービスセグメント。UNB/UNG/UNHがある。			
	ポカヨケ	主に工場の生産ラインにおいて、うっかりした人為的ミス(ポカ)が発生してもすぐ気づく、または防止できる仕組み。			
ſ	ポジション番号	EDIFACTでは、メッセージのタグに出現順につけられた番号。 XMLでは、メッセージの要素と属性に出現順につけられた番号。 標準XML導入ガイドラインにおいて、JAMAが独自につけた便宜的番号。			
	補修部品	車検・故障修理などに使用するOEM認定の補修用部品。 サービスパーツとも言う。			
【ま】	マイナンバー	国税庁が管理し、法人に通知する番号(マイナンバー法58条)。			
	メッセージ	Message EDIで交換される特定の情報の集まり。			
	メッセージ・コントロール文字	メッセージ内のタグやデータエレメントなどを識別する文字(記号)。			
	メッセージ交換	メッセージを発注者と受注者の間で交換すること。			
	モデリング	modeling			
[や]	ユースケース	ビジネズのプロセスを分析する手法。JAMAではUML(Unified Modeling Language)を使用する。 use case			
	有償支給	モデリングの記述手法の一種。ビジネス・ユースの概要を記述する。 購入部品の製造に必要な構成部品を有償で支給すること。	-		
		•			
	輸送容器	パレットやコンテナなどの循環利用型、繰り返し利用される物流機器のこと。			
	ユニット搭載実績	ユニット(エンジン、ミッション)を完成車に組み付けた実績。日時、場所などを管理する。			
	要素	Element XML文書においてもっとも基本となる情報単位。 " <greeting>Hello!</greeting> " は要素。 " <greeting><say>Hello</say></greeting> " も要素。(子要素を含む要素)			
[6]	リードタイム	Lead Time 受注者の受注から納品までの時間。			
	ルートエレメント	Root Element ツリー構造であることを意識した上で、ツリーのいちばん上を意味する。XMLにおける一番外側の タグ、要素など(文脈で判断)のことを表す。			

連絡先:一般社団法人 日本自動車工業会 総務統括部 電子情報システム担当

〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番30号 日本自動車会館 TEL:03-5405-6130 FAX:03-5405-6136

Copyright:一般社団法人 日本自動車工業会